

御挨拶

～平成25年を迎えて～



洪民より眺める岩手山

曹青 通信

いわて

発行者
岩手県曹洞宗青年会
清水 昌俊
発行所
岩手青事務局
〒028-2105
岩手県宮古市和井内
13-8-5 宝鏡院 内
TEL: 0193-73-2333
FAX: 0193-73-2334

題字/宗務所長
海野義清老師
編集/事業部
印刷/盛岡市 橋本印刷

岩手県曹洞宗青年会
会長 清水 昌俊

新年を迎えまして謹んで御挨拶を申し上げます。県内御寺院様、賛助会員諸老師をはじめ会員諸大兄の皆様には、益々御健勝の事と大慶至極に存じ上げます。また昨年中当会に賜りました御指導・御協力に対しまして会員を代表して心より御礼を申しあげます。

平成二十四年の四月より当会の会長を拝命し、はや八ヶ月が経ちました。先輩諸老師方が築き上げてきました伝統の重みを改めて痛感しております。諸行

事を継続しつつ、より一層素晴らしい活動と成るよう精進努力していく所存であります。

平成二十四年度より、各方面から頂戴しました支援金等を活用し、災害復興支援委員会を立ち上げました。基本姿勢としましては、頂戴した支援金はあくまでも東日本大震災に對してのもので、東日本大震災に特化して支援活動を推進しております。震災後の会員諸兄が御多忙の折、岩手県曹洞宗青年会活動の日程等に配慮が足りず御迷惑をお掛け致しまして、心よりお詫び申しあげ、ご容赦の程お願い致します。次年度は十分に気を配り日程の設定をし、一人でも多くの会員の方々が活動に参加出来るよう環境を整えてまいりる所存であります。

振り返りますと七月に盛岡市報恩寺様を会場にし「第四十七回みちのく緑蔭禅のつどい」が参禅者二十三名、随喜者約四十名が参加して開催されました。土日の檀務多忙の折、ご尽力いただきました会員諸兄には、心より感謝申し上げます。



九月、年が変わって二月には、傾聴をテーマに「教養セミナー」が、神奈川県梅宗寺副住職館盛寛行様、千葉県満蔵寺ご住職森田英仁様を講

師にお迎えし開催されました。これからの行茶活動や地域社会、檀務等の活動に生かせるとても参考になるものでございました。



十月には「教区懇親会」が七教区様で開催されました。一関市総合体育館Uドームに於いてフットサル大会が行われ、普段冷や汗しかかかない私ですが、とても良い汗をかかせていただきました。懇親会では、なかなかお会い出来ない地元の会員の方々とも

ご一緒させていただき親睦を深め、とても有意義でございました。

十一月には、山形にて「東北大会」が開催され岩手からは十六名の参加がありました。

さらに十二月には、二教区様、紫波町長岩寺様を会場に「歳末助け合い寒風鉢鉢」が開催されました。当日は、雪の中紫波町内を鉢鉢させていただきました。私達を待っていて下さった地域の方々の暖かいお心に感激致しました。頂戴致しました浄財十万七千五百四円は、紫波町社会福祉協議会に寄附させていただきますました。当番教区の七教区様、二教区様本当にありがとうございます。

そして、今年度から始まりました慰霊行脚ですが十一月十九日には、陸前高田市龍泉寺様、一月二十八日には、大船渡市龍昌寺様を会場に執

り行われました。大型車が行き交う道、基礎だけ残された状態や草が生い茂った土地の中を行脚させていただきました。私だけでなく、参加者全員何かしら感じるものがあつたに違いありません。来年度も数方所でお勤めさせていただきます。皆様のご協力、宜しくお願い致します。



ボランティア活動につきましては、やはり被災者の方々の心に寄り添う活動が中心になり

ました。行脚、行茶、地域での様々な活動への参加等まだまだ出来ることは沢山あると思います。復興には、まだ長い道のりです。たとえ新しい建物が建ち、街が整備されてもそれだけでは復興とは言えないと思います。そこに住むお一人お一人の心が平穏で安心な心になる事が本當の復興となるかと思えます。その日が一日でも早く訪れます様、微力ながらお手伝いさせていただきます。所存であります。

最後に県内御寺院様、賛助会員諸老師、諸先輩方に於かれましては、一層の御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。さらに会員諸大兄には、変わらぬ御協力を御願い申し上げ、皆様のご多幸と法身堅固をお祈りし、年頭の挨拶とさせていただきます。

合掌

みちのく曹洞宗の古刹

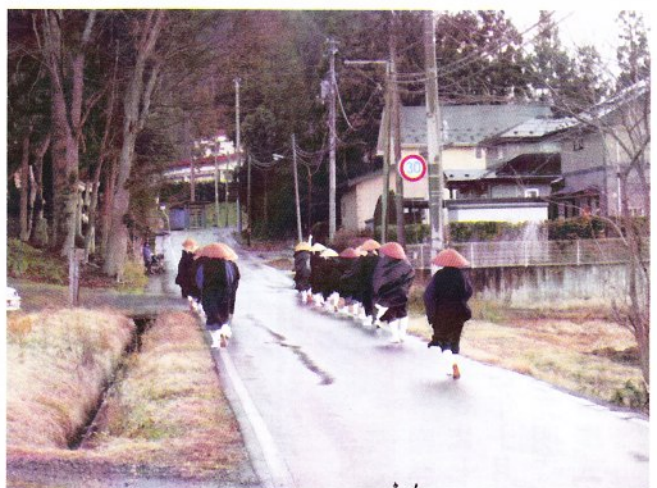
奥の正法寺

〒023-0101 岩手県奥州市水沢区黒石町字正法寺129
TEL : 0197-26-4041 / FAX : 0197-26-4107



歳末助け合い 寒風托鉢

平成 24 年 12 月 6 日午後 4 時、紫波町 長岩寺 様より出発し、
歳末助け合い寒風托鉢が行われました。
この日町内の皆様より頂戴した浄財は、
紫波町社会福祉協議会様へ寄附させて頂きました。



教区だより

ここ1年の教区の動静報告を教区理事さんをお願い致しました。
どうぞご覧下さい。

一教区

四月二十三日、長善寺様にて晋山・落慶法要が執り行われました。

六月二十八日、宮澤寺様にて先住忌・落慶法要が執り行われました。

十月二十六・二十七日、沼福寺様にて晋山・結制法要が執り行われました。

会員では十月八日、喜雲寺副住職 佐々木秀吾師がご結婚されました。また一昨年度より、教区と盛岡近郊地域の法要勉強会である一九会において、「一九会通信」という読みものを、年度三回発行させて頂いております。

教区御寺院様・一九会会員寺院を通して檀信徒の方々にお手に取って頂き、宗門への関心を持って頂くための事業を進めております。

理事 晴山 弘俊

幸せいっばいの
佐々木 秀吾 師



二教区

平成二十四年十月二十六日、正音寺様にて兩祖忌法要・教区特派布教・教区護持会集会を開催致しました。

十二月六日、長岩寺様会場にて、岩曹青「歳末助け合い寒風托鉢」を修行致しました。

平成二十五年一月十三日午後三時、瀧源寺様

にて、瀧源寺二十五世佛山宗智大和尚 大祥忌三回忌法要を、焼香師 桂林寺方丈様にて厳修致しました。

二月六日、教区人権学習を行いました。

理事 中野 英崇

三教区

第三教区におきましては、九月二十九日に二戸市白鳥の浄福寺様を会場と致しまして、兩祖忌の法要が厳修されました。

新会員

八幡平市 大聖寺徒弟 佐々木元教師が新たに岩曹青会員となりました。今後のご活躍を期待致します。

理事 日向 真学

四教区

昨年、花巻市 宗青寺様に於いて同寺二十世 俊晃儀峰大和尚の本葬の儀、十月二十二日〜二十三日 佐藤享嗣師 晋山式並びに秋期兩祖忌法要が厳修されました。

五月、花巻市 昌歆寺様に於いて春期兩祖忌法要が厳修されました。

また四教区青年会(山水会)を中心に、釜石市 甲子町の仮設住宅に於いてボランティア活動を行っております。傾聴活動を初め、炊き出し・遠足などの支援をしており、今後も活動を継続していききたいと思っております。

理事 西川 友法

五教区

第五教区におきましては、平成二十四年十月二十日に岩谷堂 光明寺様に於いて庫裡落慶式が執り行われました。

また十月二十七日には岩曹青会員である伊手の叟寺住職 渡辺泰裕師の結婚式、並びに結婚披露宴がございました。

十一月三・四日の両日にわたり、田原宝城寺様に於いて本葬・晋山結制・庫裡落慶式が執り行われました。

渡辺泰裕師の結婚式は、十月二十七日午後よりの叟寺様本堂に於いて両家親戚が列席の中、岩谷堂 光明寺住職 佐藤浩昭老師式師のもと、教区青年部が主体となつて厳かに執り行われ、その後ホテルプラザイン水沢に於いて披露宴が行われました。

泰裕師の奥様(旧姓菅原)綾子さんは奥州市水沢区のご出身で、お料理がとてもお上手な方とことです。

理事代理

岩館 道宏

六教区

第六教区の年間行事のご報告をさせて頂きます。

平成二十四年六月九・十日、胆沢区の寶壽寺様に於いて、渡辺博三宗師の晋山結制法要が執り行われました。

遠野市大慈寺様の菊池拓宗師が首座をおつとめになられ、法戦式も無事に円成し、立職されました。

十月二十八日には、前沢区西岩寺にて、宮城県輪王寺住職 日置道隆老師式師のもと、仏前にて西岩寺徒弟 横合大宣・恭子(旧姓山田)の結婚式が執り行われ、無事に円成致しました。

理事 横合 大宣



七教区

平成二十四年六月二十九日、一関市花泉町道慶寺様に於きまして、高屋継仁師の晋山・結制の法会が執り行われました。

また昨年は岩曹青の教区懇親会が十月三十一日、当教区を会場に行われ、会員の皆様方には遠方よりお越し頂き、フットサルでは素晴らしきプレーや珍プレーの数々、その後の懇親会では各アワードの発表、受賞者への記念品贈呈などをを行いながら、和やかに楽しい時間となりました。

ご参加頂きました皆様方に感謝申し上げますと共に、企画から準備そして当日のお手伝いをして頂いた、第七教区青年会『禅興会』の皆様方にお礼申し上げます。

理事 齊藤 篤仁



昨年の岩曹青教区懇親会の様子

楽しみました。これからも継続して行いたいと思います。

遷化
平成二十四年六月十八日に安全寺東堂 南浦秀岩老師が遷化されました。本葬の儀は八月二十五日に営まれました。

平成二十五年二月十八日に保寿寺東堂 膝館大全老師が遷化されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

理事 谷本 俊道

八教区

お茶っこサロン

平成二十五年三月一日に千厩町の仮設住宅集会場にて、行茶ボランティアのお茶会を開きました。

主に気仙沼からの移住の方々三十名ほど来て頂きました。お茶を出し、皆様と歓談をして

九教区

当教区では昨年十月二十・二十一日の二日間、渡り、大船渡市立根町安養寺様に於いて、岩曹青会計でもある葛西俊哉師の晋山式並びに先住 葛西修哉老師の退董式が行われました。

当日は多くの御寺院様・檀信徒・地域近隣の

方々がお祝にかけつけて下さいました。また大船渡市出身で檀信徒でもある歌手の新沼謙治さんもお越しになり、お祝いに花を添えてくださいました。

十二月十一日には陸前高田市竹駒町 無極寺様に於いて法話研修会を行いました。限られた時間内ではありましたが、活発な議論もあり、有意義な研修会となりました。

理事 鈴木 俊輔

十教区

平成二十四年四月二十二日、遠野市光岸寺様に於いて同寺十八世玄方秀齋大和尚の本葬儀が厳修されました。

五月二十六日・二十七日、釜石市江岸寺様に於いて同寺二十五世吉峰秀明大和尚の茶毘式並びに小祥忌が厳修され

ました。

六月二十日・二十一日、釜石市石應禅寺様に於いて同寺十七世雲汀晴朗大和尚の本葬儀並びに晋山結制が厳修されました。

九月二十三日に釜石市正福寺二十五世卓見公文大和尚が遷化され、九月二十七日密葬の儀が厳修されました。

理事 阿部 光禪

十一教区

今年度、第十一教区では多くの行持が行われました。その全てではございませんが、岩曹青会員各宗師の関するところ報告させて頂きます。

平成二十四年四月二日・三日、山田町龍泉寺様において石ヶ森桂山師の晋山結制、先住忌法要が厳修されました。

八月三十一日、九月一日、田野畑村宝福寺様に

おいて岩見具行師晋山式、本堂落慶、五世百丈大和尚本葬、休廣忌法要が執り行われました。

また、六月には宮古市善勝寺様の副住職 葛法雄師が御結婚されました。

教区青年会としましても、大震災以前同様、恒例の「夏休み子供坐禅会」、「歳末助け合い鉢鉢」の両行持を修行させて頂きました。

理事 四戸岸 弘道

十二教区

六月二十二日〜二十三日、千手寺様に於いて先住忌法要が修行されました。

八月三十一日〜九月一日、実相寺様に於いて先住忌法要が修行されました。

十月三日〜四日、宝積寺様に於いて先住忌法要が修行されました。

十二月三日、三教区様との合同人権学習を行いました。

東日本大震災以後、野田村にて毎月三教区様と合同による慰霊行脚を行ってまいります。引き続きこの慰霊行脚を行って参ります。

理事 番澤 俊裕



※紙面配分の都合上、一部原文を添削させて頂きました。お許し下さい。 事業部

陸中海岸国立公園
陸中海岸の霊場

釜石大観音

釜石市大平町釜石大観音 ☎0193-24-2125
釜石市大只越町石応禅寺 ☎0193-22-4080

旅行のことならなんでもご相談下さい
お電話いただければ係員がおうかがいします



PSHOKA アシカグループ

株式会社 岩手ビーエス観光

岩手県知事登録第2-86号 JATA協力会員
岩手県旅行業協会会員

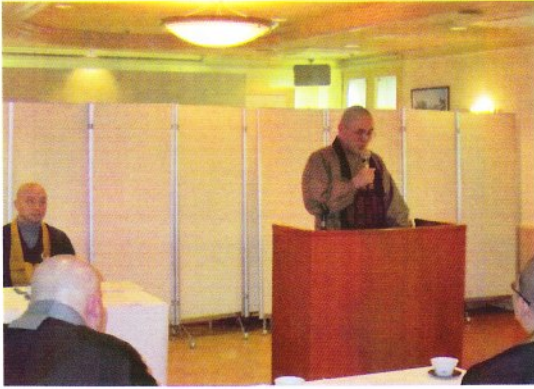
〒020-0016 盛岡市名須川町31-5
TEL (019) 635-0303
FAX (019) 635-0019

第二回教養セミナー

演題 「聴くということ」

平成二十五年二月二十二日(金)、盛岡市盛岡グランドホテルアネックスに於いて、平成二十四年度 第二回教養セミナーが行われました。

第一回教養セミナーに引き続き、神奈川県梅宗寺副住職 館盛寛行老師と、新たに千葉県満蔵寺住職 森田英仁老師を



お迎えし、傾聴活動を行うにあたっての貴重なお話を頂戴致しました。前半のご講演では、お二人の先生方それぞれの体験談をお話し頂きました。

また後半は三人一組となり、ロールプレイ方式で「相談者」「受け手」「観察者」の役をそれぞれ受け持ち、実際に相談者の悩みに受け手が応じるという、傾聴活動の実践的な研修が行われました。

単に受け手の練習をするだけでなく、三役全てを経験すること、また他の人の対応の仕方を見させて頂くことで、非常に有意義で貴重な研修会となりました。



ロールプレイの様子



〒610-1004 京都市西京区大橋中山前2番地348
TEL.075-335-8737 FAX.075-335-3020

法衣全般の事なら、お任せください
新調から、クリーニング・修理まで

草桶
KUSAOKE

0120-88-3992

有限会社 草桶法衣仏具店

東日本大震災 被災地 慰霊行脚

平成 25 年 1 月 28 日 午後 1 時より
大船渡市三陸町 龍昌寺様を集合会場とさせて頂き、
東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご供養のため、
被災地慰霊行脚を行いました。
当日は午後 1 時 30 分より龍昌寺様本堂にて法要を行い、
その後行脚し、越喜来地区にて法要を行いました。

